

3類型	文化財、自然の風景地、温泉 その他の地域の観光資源	通巻番号	2 - 22 - 001
地域資源名	岩木山	認定日	平成22年9月29日
地域	青森県弘前市	所管省庁	経済産業省、国土交通省

**事業名：名峰岩木山とその裾野に広がるりんご園地帯の有機的連携による
体験型観光農園事業の開発・販売**

会社名：有限会社ゆめりんご

所在地：青森県弘前市下湯口字村元19

連絡先：TEL：0172 - 87 - 6089

HP：http://yumeringo.net/

事業概要(新たな活用の視点)

- ・青森県津軽のシンボル・名峰岩木山の裾野に広がるりんご園地帯で、「学びと癒し」をテーマに岩木山と連動する多種多様なメニューを整備しながら、体験型観光農園事業を展開する。
- ・事業の推進にあたっては、観光関連事業者や行政等と更なる連携を図り、県内外からの観光客を受け入れることにより、岩木山観光の発展を目指す。



農園から望む岩木山

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・岩木山の裾野に広がる日本一のりんご生産地帯であり、「学びと癒し」を体感するには非常に適した立地である。
- ・岩木山麓地域の観光関連施設とタイアップし、多種多様な体験観光メニューを提供できる。

市場性

- ・グリーンツーリズムへの関心が高まっており、特に20代は認知度は低いものの参加意向が高いとされており、こうしたことから、体験型観光へのニーズは高い。
- ・2010年12月には東北新幹線が全線開業し、それに伴い、2011年4月～7月にはディスティネーションキャンペーンが開催される。さらに、2011年は弘前城築城400周年にあたり、各種イベントが開催されることから、観光客数の増加も見込まれ、さらに今後のリピーターの獲得につながる可能性がある。

販路

- ・県内外から、家族連れや小学生から高校生等の幅広い客層の来園を目指し、需要開拓を進める。



津軽ゆめりんごファーム

地域資源における関係事業者との連携

- ・体験型観光農園事業を確立し、岩木山観光の発展を目指すため、行政、観光コンベンション協会、地域グリーンツーリズム団体、旅行業者、宿泊施設等と連携を図る。